

湯梨浜町



ゆりりん

鳥取県のほぼ中央に位置する湯梨浜町は、「東郷湖から湧き出る温泉、大地がはぐくむ二十世紀梨、日本海に広がる白い砂浜」が特徴です。

地域に古くから伝わる羽衣天女伝説を活用しながら、「天女も惚れたリゾート地」「女性が主人公になるリゾート地」をコンセプトに様々な取り組みを行っています。



東郷湖ウォーキングリゾート



羽衣石（うえし）



羽衣石山眺望



打吹山と麓に広がる打吹玉川伝統的建造物群保存地区



打吹童子ばやし



倉吉天女音楽祭

本市の中央に位置する「打吹山」は、天界に帰った母である天女を思い偲び、残された子供たちが太鼓を「打ち」、笛を「吹き」鳴らした場所と伝えられており、現在もまちの象徴として市民に親しまれています。

現在では、この打吹天女伝説にちなんだ「打吹童子ばやし」「倉吉天女音楽祭」などといった様々な取り組みやお店、商品を市内各所に見ることができ、「打吹天女」はここに暮らす人々の生活に深く溶け込んでいます。

くらすけくん



倉吉市

長浜市



三成くん

滋賀県の北部琵琶湖のほとりに位置し大河ドラマ「軍師官兵衛」の舞台のひとつとなりました。羽衣伝説は北部の余呉湖に伝わる伝説で、日本で最古のものがたりといわれています。地域では「はごろも」の名称を使った取り組みをすすめています。

また、市内には戦国時代を偲ばせる長浜城や小谷城跡、賤ヶ岳、姉川古戦場をはじめ、竹生島の宝厳寺、渡岸寺の国宝十一面観音をはじめとする数多くの観音が祀られる観音の里など、すぐれた歴史的遺産を有しています。



長浜城



天女像



余呉湖とあじさい



乙女神社



月の輪田プロジェクト



礪波山（山頂）

京都府の北部、日本海に面した京丹後市は、古代より大陸との交流の玄関口として栄え、3世紀～5世紀にかけて独自の文化を持った「丹後王国」が存在したといわれています。

本市には、「比治の里伝説」「七夕伝説」と、天女にまつわる二つの伝説があり、稲作発祥の地「月の輪田プロジェクト」「フェスタ飛天」「丹後天酒まつり」など、羽衣伝説を活かした住民主体のイベントを行っています。

こっぺちゃん



京丹後市

宜野湾市

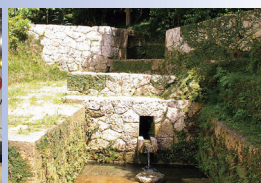
「はごろも伝説」が残る宜野湾市では、「はごろも」の名称を活用したイベントが数多く開催されます。その中でも本市の一大イベントの「宜野湾はごろも祭り」では、「はごろも伝説」を沖縄の伝統的な踊りであるカチャーシーで表現する「飛衣羽衣（とびんすはにんす）カチャーシー大会」や、「森の川伝説」に登場する郷土の英雄「察度王（さつとおう）」の世界を再現した「察度王（さつとおう）歴史絵巻行列」など様々なイベントが開催され、市民に親しまれています。



宜野湾はごろも祭り（察度王歴史絵巻行列）



宜野湾はごろも祭り（飛衣羽衣カチャーシー大会）



森川公園



錦市



フェアリーフェザー



シャモまつり

川俣町は、古くから「絹織物の町」として栄えてきました。その歴史は今からおよそ1400年前、崇峻天皇の妃であった小千姫が、連れ去られたわが子を探し求めて川俣町に辿り着き、養蚕と機織りの技術を伝えたことにさかのぼります。

その後、時代の変化とともに大きな発展を遂げた川俣シルクは、現在においても、世界一薄い先染織物「妖精の羽（フェアリーフェザー）」の2012年ものづくり日本大賞受賞や、有名デザイナーとのコラボレーションなど、新たな技術を活かしたものづくりで注目を集めています。

小千姫様



川俣町

高石市



高学歴お笑いコンビ、ロザン「スガちゃん」がPR大使を務める高石市は、百人一首にも詠われた白砂青松の景勝地であり、「天女の住まう街」として様々なPR活動を行っています。また、「羽衣の松」が存在する浜寺公園では、毎年初夏に「高石シーサイドフェスティバル」が開催され、大輪の花火が夜空を美しく彩ります。そして、臨海部に位置する堺泉北港臨海工場地帯の圧倒的なスケールの夜景は、工場夜景の聖地と呼ばれ、見学ツアーには応募者が殺到するほどの人気を誇っています。

てんにょん（高石商工会議所）



高石シーサイドフェスティバル



羽衣の松



工場夜景